

# 令和2年度 第1回生涯学習部研修会 活動報告

日付：令和2年8月23日（日）

会場：山形県立保健医療大学 第1講義室

参加者：35名

内容：必須テーマ（1単位） 選択テーマ（3単位）

9:25～	会長挨拶		
9:30～10:30	「A-2 教会組織と生涯学習システム」（必須）		
		山形県立中央病院	岩井 章洋 先生
10:40～11:40	「C-3 内部障害の理学療法」（選択）		
		日本海総合病院	林 知明 先生
11:40～12:10	オリエンテーション（事務局）		
13:00～14:00	「C-1 神経系疾患の理学療法」（選択）		
		鶴岡市立荘内病院	池田 浩徳 先生
14:10～15:10	「C-4 高齢者の理学療法」（選択）		
		介護老人保健施設 美の里	井上 由香 先生
15:10～15:30	新人教育プログラム説明（生涯学習部）		

## コロナ禍の中での対面研修会を終えて

今年度、新型コロナウイルスが流行してから、初めての対面研修を行わせていただきました。例年であれば、第1回の生涯学習部研修会は新人歓迎会を含め宿泊を伴う2日間の研修会でありましたが、今回は感染予防対策に留意し1日限りのプログラムで実施しました。

新入会員の皆様には、入職後に所属施設以外の会員と顔を合わせることがなく、不安な思いもあったと思います。今回の対面研修でその思いを少しでも払拭できるように努めさせていただきました。

開催においては、日本理学療法士協会の研修ガイドラインに基づいて感染予防対策を行い、無事に終了できたことを嬉しく思います。

参加された新入会員の皆様、講師の先生方からも対策へのご協力をいただき、当日は体調確認、3密を避ける、換気・消毒の徹底のもとスムーズな進行が行えました。マスク装着で話しにくく、参加者の表情がわかりにくい中で講義をしていただいた先生方には厚く御礼申し上げます。

次回の生涯学習部研修会は11月1日に行われます。次回も感染予防対策の準備・対応を怠らずに進めていきます。

## 新入会員の感想

山形大学医学部附属病院 リハビリテーション部 森 大輔

今年は新型コロナウイルスの影響で大規模な研修会が実施されない中、感染対策に十分配慮し、第1回生涯学習部研修会を開催していただいたことに感謝申し上げます。

今回の研修会では、理学療法士として今後どのように研鑽を積んでいくのか、内部障害や神経系疾患、高齢者に対する理学療法の考え方について学ぶことができました。教科書や参考書だけでは学べないような、実際に講師の方々が、臨床で患者さんに対しどのように評価を行い、治療をしていくかなど貴重なお話も聞くことができ、非常に有意義な研修会になりました。

これから目の前の患者さんに真摯に向き合い、身体機能を良くするだけでなく日常生活を良くできるような理学療法士を目指し、研鑽を積んでいきたいと思えます。

北村山公立病院 松田 歩乃佳

今回新型コロナウイルス感染拡大の中、感染対策を実施しながら生涯学習部研修会を開催していただき本当にありがとうございます。お忙しい中ご講演いただいた先生方・運営準備に携わってくださった先生方に感謝申し上げます。

研修会に参加し、理学療法士の歴史や協会構造・機能、「内部疾患、中枢疾患、高齢者の理学療法」という疾患別テーマの元、基礎知識、評価法などこれから働いていく上でも重要となる事項を勉強する事ができました。特に「高齢者の理学療法」の講義では、実際に患者様の症例を通して一連の理学療法の流れから評価やアプローチの進め方を学習する事ができました。さらに先生の体験談も踏まえて説明していただいた事で、大学の授業だけでは学べない臨床で注意すべき点も知る事が出来ました。ご高齢の患者様が増加している中、疾病にとらわれすぎない総合的な判断力や他職種との連携等配慮すべき点も細かく学習でき、良い機会となりました。

今回の研修会を通して勉強させていただいた事を活かしながら、患者様一人ひとりに最善の治療ができるように努力していきます。また、今回は他病院の同期と話す機会が少ない状況でしたが、今後の研修会を通してコミュニケーションを図り、切磋琢磨していきたいと思えます。

## 講義風景

岩井 章洋 先生



林 知明 先生



池田 浩徳 先生



井上 由香 先生



(文責：佐藤夏美)